

平成22年10月12日
東北地方整備局
岩手県

東北圏広域地方計画シンポジウム

「東北圏におけるこれからの成長産業について」

～東北の新しい産業の可能性を考える～を開催します

平成22年11月16日（火）に、岩手県盛岡市において「東北圏広域地方計画シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムは、計画に位置付けられたプロジェクトの推進と、計画の幅広い周知を目的に開催するものです。

この度の開催は「東北圏におけるこれからの成長産業について」と題し、基調講演では自動車関連産業の集積が進む東北圏内における新しい展望を伺うとともに、パネルディスカッションでは岩手県内において様々な産業分野でご活躍されている方々から、これからの新しい産業の可能性に関して意見交換をいただくこととしています。

◆ 開催概要 ◆

○開催日時：平成22年11月16日（火）14：00～17：30

○開催場所：いわて県民情報交流センター（アイーナ）7F アイーナホール
盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

○開催内容：

■ 基調講演

「東北圏におけるこれからの自動車関連産業」

こばやし ひでお
小林 英夫氏（早稲田大学大学院 教授）

■ パネルディスカッション

テーマ：「東北の新しい産業の可能性について」

■ 申込先：東北地方整備局 岩手河川国道事務所 計画課

■ 申し込み期限：平成22年11月2日（火）まで

〈発表記者会〉：岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、新潟県政記者クラブ、
新県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

東北圏広域地方計画推進室 022-225-2171（代表）

企画部企画課 建設専門官 こんの ひろみ
今野 裕美（内線3156）

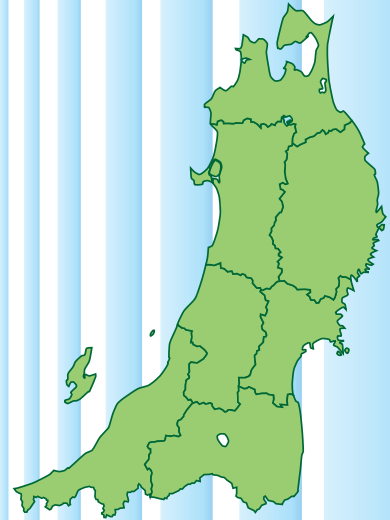
岩手県 商工労働観光部 019-629-5550

科学・ものづくり振興課 総括課長 ささき じゅん
佐々木 淳

「東北圏広域地方計画」シンポジウム

東北圏における これからの 成長産業について

～東北の新しい産業の可能性を考える～



日時 平成 22 年 11 月 16 日 (火)

14 時 00 分～17 時 30 分 (開場 13 時 30 分)

場所 いわて県民情報交流センター (アイーナ)
7F アイーナホール
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号)

● 取組事例の紹介

テーマ「とうほく自動車産業集積連携会議の取組」
岩手県 商工労働観光部

● 基調講演

テーマ「東北圏におけるこれからの自動車関連産業」

こばやし ひでお
小林 英夫氏 早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 教授

● パネルディスカッション

テーマ「東北の新しい産業の可能性について」

コーディネーター	おのぞら じゅんじ 小野寺 純治氏	岩手大学地域連携推進センター 副センター長・教授
パネリスト	おいかわ く に こ 及川 久仁子氏	及源鑄造 株式会社 代表取締役
	すずき たかしげ 鈴木 高繁氏	有限会社 K・C・S 代表取締役 (岩手県 技術アドバイザー)
	たむら まさのり 田村 昌則氏	株式会社 岩手エッグデリカ 代表取締役
	やむら ひさおき 谷村 久興氏	谷村電気精機 株式会社 代表取締役会長

会場のご案内 いわて県民情報交流センター(アイーナ)



(五十音順)

※できるだけ公共交通機関をご利用ください

**入場料無料
定員 250 名**
参加の申し込みが必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。

お問合せ先

東北圏広域地方計画推進室 国土交通省 東北地方整備局 企画部企画課 / 建設部計画・建設産業課
TEL 022-225-2171 (代表) (内線 3236、3237)

○主催 東北圏広域地方計画協議会 (東北経済産業局、東北地方整備局、岩手県)

○後援 (予定) 東奥日報社、岩手日報社、河北新報社、秋田魁新報社、山形新聞・山形放送、福島民報社、福島民友新聞社、新潟日報社、日刊工業新聞社、日刊建設工業新聞社東北支社、日刊建設産業新聞社東北支社、日刊建設通信新聞社東北支社、建設新聞社、観光経済新聞社、交通新聞社、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、(財)東北活性化研究センター、東北観光推進機構、(社)岩手県工業クラブ、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会、(社)岩手経済同友会、とうほく自動車産業集積連携会議、青森県自動車関連産業振興協議会、いわて自動車関連産業集積促進協議会、みやぎ自動車産業振興協議会、あきた自動車関連産業振興協議会、山形県自動車産業振興会議、福島県輸送用機械関連産業協議会、いわて未来づくり機構、(株)インテリジェント・コスモス研究機構

●「東北圏広域地方計画」シンポジウム

東北圏におけるこれからの成長産業について ～東北の新しい産業の可能性を考える～

「東北圏広域地方計画」が策定されてから1年が経過し、計画の実現に向けた各施策の取組みが推進されているところです。一方で東アジア諸国の台頭など経済のグローバル化が進展する中、圏域が一体となって地域の強みを活かした産業の集積、内発型産業の創出・振興などを図り、自立的・持続的な成長が可能な経済圏を創り上げることが望まれています。

本計画では、「地域の資源、特性を生かした世界に羽ばたく産業による自立的な圏域の実現」を戦略目標の一つに掲げ、「国際競争力を持つ産業群の形成」「東北の総合力が支える持続可能な農林水産業の創出」等の施策を推進することとしています。

このシンポジウムでは、自動車関連産業の集積化が進む東北圏においてのこれからの展望についてご講演いただくとともに、岩手県内の各産業分野で活躍される方々から、今後の産業展開についてのヒントを提案していただきながら、次世代につながるこれからの新しい産業の可能性について探るものです。

● 取組事例の紹介

テーマ「とうほく自動車産業集積連携会議の取組」 岩手県商工労働観光部

● 基調講演



小林 英夫氏
早稲田大学大学院
アジア太平洋研究科 教授

テーマ「東北圏におけるこれからの自動車関連産業」

プロフィール

東京都出身。東京都立大学大学院社会科学研究所博士課程単位取得終了後、東京都立大学経済学部助手、駒澤大学経済学部助教授、駒澤大学経済学部教授を経て現職。専門はアジア経済。日本自動車部品産業研究所所長。東アジアの経済動向と日本の自動車産業に造詣が深く、これまでに多数の著書を執筆のほか講演を行っている。

● パネルディスカッション

テーマ

「東北の新しい産業の
可能性について」



コーディネーター
小野寺 純治氏
岩手大学地域連携推進センター
副センター長・教授



パネリスト
及川 久仁子氏
及源鑄造 株式会社
代表取締役



パネリスト
鈴木 高繁氏
有限会社 K・C・S 代表取締役
(岩手県 技術アドバイザー)



パネリスト
田村 昌則氏
株式会社 岩手エッグデリカ
代表取締役



パネリスト
谷村 久興氏
谷村電気精機 株式会社
代表取締役会長

参加申し込み方法

11月2日（火）までに必要事項を記入の上、FAXもしくはEメールで下記窓口までお申し込み下さい。
なお、参加希望者多数の場合は、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加申込必要事項

個人名・法人名	参加人数	名
担当者名（法人の場合）	電話番号	— —

申込先

東北地方整備局 岩手河川国道事務所 計画課 行

FAX 019-624-6315

Eメール iwate@thr.mlit.go.jp